

議 事 録

件 名	久留米市セーフコミュニティ 第 21 回児童虐待防止対策委員会	
日 時	平成 30 年 4 月 6 日 (金) 14 : 00 ~ 15 : 15	
場 所	市庁舎 13 階 1303 会議室	
出席者	委 員	(委員長) 早川 成、合原 久美子、新泉 千和、重永 侑紀 下川 利由子、吉岡 マサヨ (代理)、鹿毛 浩司、淡地 千尋 平田 敬一、深堀 尚子、田原 由起子、酒井 陽一
	事務局	中井、森 (家庭子ども相談課) 江原、松本 (安全安心課)
欠 席 者	なし	
傍 聴 者	なし	
次 第	<p>1. 開会</p> <p>2. 報告事項 (1) 平成 30 年度の主なスケジュールについて</p> <p>3. 協議事項 (1) 平成 29 年度取り組み実績、及び平成 30 年取り組み方針 (案) について (2) 再認証に向けた本審査について ①申請書 ②プレゼン資料 ③現地調査スケジュール、活動報告</p> <p>4. その他</p> <p>5. 閉 会</p>	
質 疑	<p>2. 報告事項 安全安心課から説明⇒質問等なし</p> <p>3. 協議事項 (1) 平成 29 年度取り組み実績、及び平成 30 年取り組み方針 (案) について ※委員①：赤ちゃんふれあい体験 (出前サロン) について 実施校の増加に向け、各地区の民生委員会長を中心に中学校に働きかけを行う動きが出始めている。4 月に異動された中学校長中心に働きかけをしたらどうか？ ⇒事務局：昨年度、新規に行った中学校の校長が異動され、そこでも実施したいとの意向を持っているので、相談したいと考えている。 ※委員長：校長会、教頭会で取り上げることはできないか？ ⇒委員②：事業内容等について、申し入れをしていただければ、対応可能。 ※委員長：経験された学校長の声や、やってみてどうだったと言う声が広がっていけばいいと思うが…？ ※委員①：いろんな場で話す機会があればいいのだが？ ⇒総括事務局：既存のものとの組み合わせ (例：人権フェスタにくっつける形) でした方が学校でも受け入れやすいのではないかと思う。</p>	

※委員①：時間的な問題やサロンに参加される親子の負担もあるが、実施校を増やすためには、既存のものと組み合わせるのも1つの方法かと思う。
※委員長：低年齢の間は実感としてたくさん感じる必要がある。
子どもたちが分かりやすいような形で取り組みを伝えていければ…と思う。

(2) 再認証取得に向けた本審査について

※委員長、委員①：プレゼン資料について

赤色系統が多用されており、どこが重要部分なのかが分からない。

⇒総括事務局：色分けについては修正する。

※委員③：「こども子育てサポートセンター」のスライド説明について
学校に行けていない16、17歳の児童も想定してもらえるような訴えをして欲しい。

※委員④：「赤ちゃんふれあい体験事業」5年間の活動内容の中で「職場体験等も加え…」とあるが、保育園等の職場体験を入れているのか？

⇒事務局（中井補佐）：「保育園での赤ちゃんふれあい体験」という意味である。
「保育園でのふれあい体験も加え…」と文言を修正する。

4. その他

なし